

国立感染症研究所における 次の感染症危機への備え

国立感染症研究所感染症危機管理研究センター長
齋 藤 智 也

感染症インテリジェンスの強化

統括庁・厚労省
関連中央省庁

政策課題



情報要求



意思決定

医療対応
公衆衛生対応
MCM* R&D

*MCM:医薬品・ワクチン・検査薬等

情報収集
分析
評価

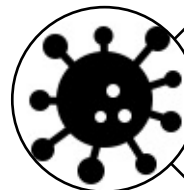
感染症
インテリジェンス

統合・翻訳
コミュニケーション



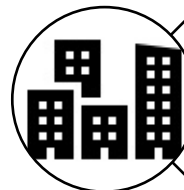
感染症の発生情報

- サーベイランス
- 公式：公衆衛生当局、研究所等
- 非公式：医療機関、アカデミア、メディア、SNS等
- 積極的疫学調査



感染症に関する情報

- 病原体の*in vivo/vitro*研究
- 臨床的知見
- 疫学的知見



社会的インパクトに関する情報

- 医療・公衆衛生
(サーベイランス、検査体制)
- 社会インフラ
- 政治・経済等社会情勢

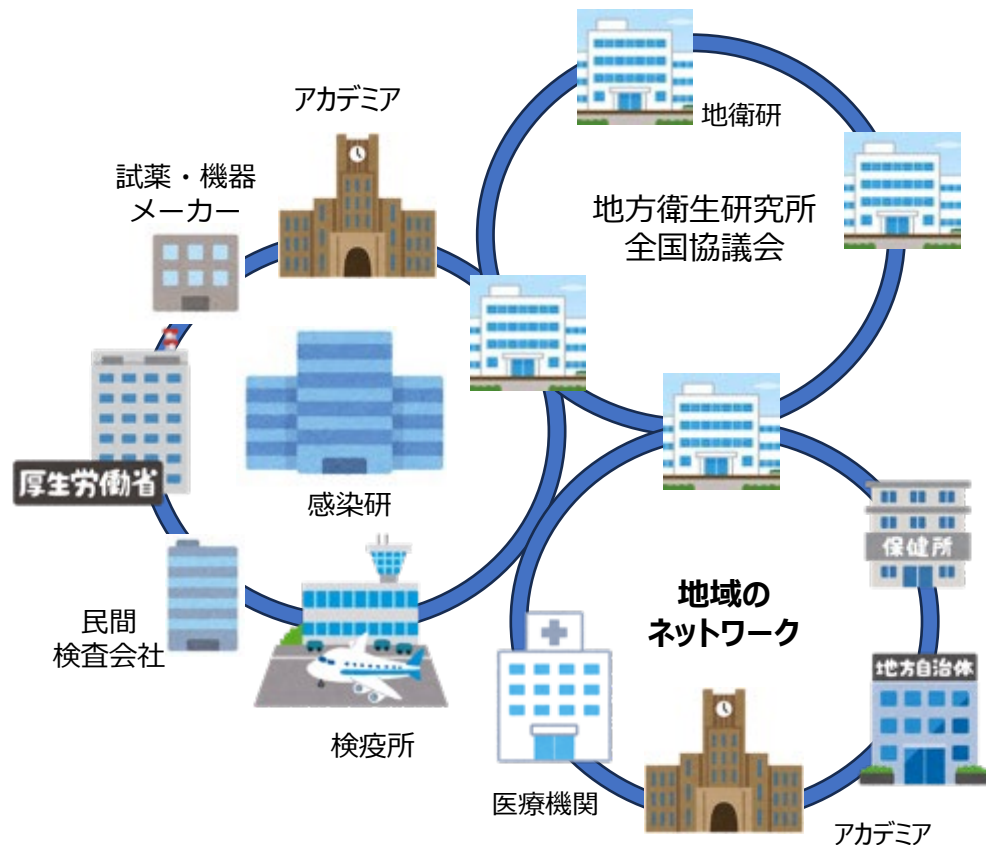


研究開発に関する情報

- 開発標的
- 開発パイプライン
- 開発要求

国内のラボレスポンスネットワーク強化

- 新たな検査法の開発
- 検査能力の確保と維持、精度管理
 - リアルタイムPCR
 - 次世代シーケンス
- 新興感染症に対する検査体制の迅速な展開のためのパートナーシップ
 - 地方衛生研究所全国協議会
 - 検疫所
 - 医療機関
 - 民間検査会社
 - アカデミア
 - 試薬・機器メーカー
 - 地域のネットワーク



感染症対策に必要な病原体研究と横断的な研究体制

